

ニコニコ箱

インターアクトの皆様、活動頑張って下さい。(上田祐広)  
 啓新高校の皆さん、ご報告お疲れ様でした。(大門博也)  
 インターアクトクラブが大変お世話になりありがとうございます。(荻原昭人)  
 クリスマス会、楽しみです。(角谷恒彦)  
 最近、欠席がちで申し訳ありません。(北 晋介)  
 全国暴力追放中央大会で、警察庁長官から暴力追放栄誉銅賞を受賞致しました。これからも頑張ります。(後藤正邦)  
 今夜、良い事が有るので。(清水則明)  
 インターアクトクラブの皆さん、活動報告ありがとうございます。(森川圭造)  
 谷崎由美子

各 君

ロータリー財団増進特別寄付金

インターアクトクラブ活動、頑張ってくださいね。(朝倉真博)  
 啓新高校インターアクトクラブの皆様、活動報告をありがとう。益々の活躍を念じます。指岡先生、頑張って下さい。(片岡正明)  
 啓新高校の皆様、本日はありがとうございます。(北 晋介)  
 啓新高校インターアクトの皆さん、ありがとうございました。(清川卓二)  
 啓新高校の皆さん、ようこそ。(武本一美)  
 本日の財団ランチへのご協力、ありがとうございます。(野村直之)  
 白内障の手術をして世間が明るくなりました。もう少し早くやっておけば良かったかな?と思っています。(宮崎茂和)  
 カレー大盛りいただきました。(山井久也)  
 市橋信孝・伊藤仁一郎・小藤幸男・林 洋三・山本 宝

各 君

米山奨学特別寄付金

久しぶりの吉村さんと同席し、元気の良い話が出来ました。(油谷啓司)  
 脊柱管狭窄症にかかり、右足がうまく動きません。今日の日曜日の友の輪の参加も?マークです(涙)(玉木 洋)  
 村井さんにエール。(橋本泰久)  
 第 41 回ワイン会では、ユアーズさんの美味しいお料理と坂本会員、渡辺会員より5大シャトービンテージワインを提供いただきました。(村井 勝)  
 今月は Tech-Crunch Tokyo,PR 3.0 と 2 つのカンファレンスに参加しました。新しい情報のインプットの大切さを実感しました。(吉村千春)  
 小藤幸男

各 君

幹事報告



幹事 森川 圭造

財団月間最終の例会であります本日は、財団ランチで「カレーライス」となっております。財団ランチとは通常のお食事から少し代金を浮かせてその分をロータリー財団への寄付としております。併せまして、財団へのご寄付もよろしくお願い致します。



副幹事 清川 卓二

来年の3月31日(日)に、奈良の橿原で地区大会が開催されます。今年野球同好会が3位になり、大懇親会で表彰式が開催されますので、野球部の方はもちろんのこと、その応援団含めて、皆様のご参加お待ちしております。ご案内は後日 FAX 致しますのでよろしくお願い致します。



寄付金の状況

	11月29日分	累計	目標
ニコニコ箱	18,000円	1,378,000円	3,200,000円
米山奨学金	12,000円	1,058,000円	2,372,000円
ロータリー財団	77,000円	1,830,141円	3,052,600円

ありがとうございました。

ビジター受付

- 12月13日(木) 敦賀西 事務局 (敦賀市東洋町1-1 プラザ萬象2階)
- 12月14日(金) 福井西 バードグリーンホテル 正面玄関
- 12月14日(金) 三国 三国観光ホテル フロント
- 12月17日(月) 福井東 アオッサ1F入口付近
- 12月18日(火) 福井南 織協ビル正面玄関
- 12月18日(火) 武生 武生商工会館1F
- 12月18日(火) 福井フェニックス ザ・グランユアーズ フクイ1F 正面玄関 18:00-18:30
- 12月19日(水) 福井北 ザ・グランユアーズ フクイ1F 正面玄関
- 12月20日(木) 福井水仙 福井パレスホテル1F 18:00-18:30
- 12月21日(金) 福井あじさい ホテルリバーージュ あけぼの
- 12月24日(月) 福井東/丸岡 休会
- 12月25日(火) 福井南/福井フェニックス/武生 休会
- 12月26日(水) 福井北 休会
- 12月27日(木) 福井水仙 休会
- 12月28日(金) 福井あじさい/福井西/三国 休会
- 12月31日(月) 福井東 休会

事務所 〒910-0006 福井県福井市中央1丁目3番1号加藤ビル5階 TEL:0776-25-0633 FAX:0776-24-8622  
 例会場 ユアーズホテルフクイ4F TEL:0776-25-3200 例会 毎週木曜日12:30~13:30  
 クラブ会報委員会 委員長:前川小百合 副委員長:橋原徹也 委員:北 晋介・加藤 誠  
 ソングリーダー テーフ:野尻章博 木瀬雅博・杉本裕之・初瀬川達郎・長谷美左子・角谷恒彦・松田将裕  
 ホームページ http://www.fukui-rotary.com/ E-mail info@fukui-rotary.com  
 創立 1950年(昭和25年)10月15日 RI承認 1950年(昭和25年)12月4日(承認No.7647)

現在 会員数 137名



ROTARY CLUB of FUKUI

クラブスローガン: 学びて、ロータリアンに

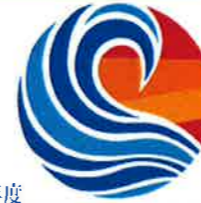


R.I. District 2650 2018-2019 Weekly Bulletin

2018年12月6日 第2402号(創刊2558号)

福井ロータリークラブ会報

地区スローガン: ロータリーを学び、実践し、発信しよう! Enjoy Rotary



2018-2019年度 R.I.テーマ: インスピレーションになるよ

R.I.会旗 パリー・ラシン R.I.第2650地区ガバナー 中川 基成

理 事			監 事		役員補佐	
会長	渡邊 義信	クラブ奉仕	石丸 敦士	監事 玉木 洋	副幹事	清川 卓二
副会長・会長エレクト	林 正岳	職業奉仕	佐々木知也	監事 岩下 春幸	副会計	清水 正一
直前会長	平野 洋一	社会奉仕	江守 康昌		副会場監督	奥村 隆司
幹事	森川 圭造	国際奉仕	清水 則明		副会場監督	中広 久
会計	浅井 正勝	青少年奉仕	藤本 潤一			
会場監督	片山加奈子	ロータリー財団	野村 直之			

12月は「疾病予防と治療月間」です 一職業によって、より安全で、より健康な生活を送る手助けをすることができる。一

本日の例会 2018年12月6日 第3353回

今後の予定

12時30分 開会点鐘

会長挨拶  
 米山奨学金授与/トランティトアさん  
 栄誉行事

- 皆出席御祝 / 山内鴻之祐(23年)・木瀬雅博(7年)
- 在籍御祝 / 小森富夫(15年)
- 誕生日御祝 / 村井 勝・北 晋介・横山強志・林 正岳・玉木 洋・細江 究・西田高宏
- 配偶者誕生日御祝 / 今村善孝・朝倉真博・中島良成・小泉達哉・平谷美智夫・田中秀也・初瀬川達郎・村中洋祐
- 結婚記念日御祝 / 伊井彌州雄・奥村隆司・森川圭造

委員会報告・幹事報告・その他  
 会員卓話 (覚井 浩一会員)

13時30分 閉会点鐘

- 12月13日(木) 年次総会
- 12月20日(木) クリスマス家族会(夜間例会)
- 12月27日(木) 休会
- 1月3日(木) 休会
- 1月10日(木) 栄誉行事/会員卓話



会長挨拶



2018-19年度 会長 渡邊 義信

先週は例会が休会でしたので久しぶりに感じます。

さて、11月24日土曜日に地区指導者セミナーに参加して参りました。その内容を報告させていただきます。今年度のプログラムは青少年奉仕についてありました。青少年奉仕は4つのカテゴリーに分かれます。ロータリー・インターアクト・青少年交換・RYLAとまた2017年からロータリーフェローズ2650が発足されました。

冒頭、青少年保護方針について再度の確認がありました。1番目に記載されている「青少年と接する際の行動規範に関する声明」

ロータリーの活動に参加する全ての青少年のために安全な環境をつくり、これを維持するように努める。ロータリーアン、その配偶者、そのたのボランティアは、接する児童および青少年の安全を考え、肉体的、性的、あるいは精神的な虐待から彼らの身の安全を守るため、最善を尽くす責任がある。ここで言う青少年はロータリーアク

トまで含まれます。

この行動規範を違反したとすれば、違反を犯した会員本人は当然ですが、クラブ会長の責任は問われず、最悪はクラブの認証取消までとなります。青少年保護に関しては年々取り巻く環境が厳しい時代となっておりますので、機会を見つけクラブ内でも共有したいものです。

また、セミナー後半ではパネルディスカッションがあり、パネリストとして福井ロータリーアクトクラブ会長の五十嵐さんが登壇されました。ユーモアを交えコーディネーターの方との掛け合いは面白く中川ガバナーの前でも堂々として立派でした。

そのときに現在の福井ロータリーアクトクラブの課題をお話されていたことが気になったことを報告します。30周年を迎え会員数も38名と多くなったことは素晴らしいのですが例会出席率が低いことに苦慮しているみたいですが、アクターの人も仕事が忙しくなかなか出席できていないので、大半のアクターは会員企業から推薦していただいておりますので、ほんの少し気を掛けてあげていただけませんか。月に2回の例会でありますので、出席しやすい環境を作っていただけると幸いです。宜しくお願い申し上げます。

次回の例会 2018年12月13日(木) ■ 会場: ユアーズホテルフクイ ■ 開会点鐘: 12時30分 ■ 閉会点鐘: 13時30分

2018年 11月 29日 第3352回

出席報告	● 現在会員	137名	例会修正出席率	● 11月8日	
	● 出席者	72名		● メークアップ	38名
	● 欠席者	54名		● 欠席者	23名
	● 出席免除者欠席	11名		● 修正出席率	82.3%
	● 今回例会出席率	57.1%			

委員会報告

**出席奨励委員会 上田 祐広 委員長**  
直近2カ月の例会出席率は9月が59.1%、10月が55.6%でした。

また、メークアップ後の修正出席率は9月が82.7%、10月が82.1%でした。グラフを参照していただければお分かりの通り、修正後はほぼ例年通りの出席率をキープしていますが、例会当日の出席率は右肩下がりとなっています。ぜひ例会に出席してください。

なお、年末年始はメークアップの機会が減ります。(12/21から1/18の期間はあります) 例会を欠席する場合は、早めのメークアップをお願いします。

**メークアップ** 清水慶造・片岡正明・荒本秀一・清水嗣能(11/15 規定・管理委員会)、村上与司和(11/21 福井RAC)、林正岳・清川卓二(11/28 福井北)、杉本裕之・野尻章博・山本恵(11/29 福井水仙)、伊藤仁一郎(12/2 地区 青少年交換 派遣予定学生第2回研修会) 各 君

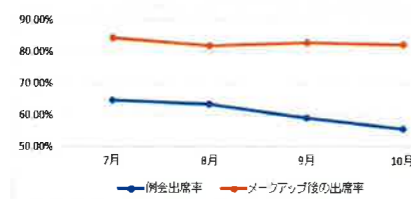
**国際奉仕担当 清水 則明 理事**  
来年の世界大会についてご案内いたします。来年はドイツのハンブルグにて、6月1日～5日に開催されます。

登録の締め切りが第1回は12月7日、第2回は3月22日となりますので、詳細は事務局へお問い合わせください。

**親睦活動委員会 田畑 賢一 委員長**  
12月20日にクリスマス家族例会が開催されます。是非一人でも多くのご参加をよろしくお願いいたします。

実は親睦活動委員会でUSAダンスチームを結成しまして、日々練習に励んでいますので、楽しみにしておいてください。また、当日ご出席されるお子様方、奥様の皆様へプレゼントを用意いたしますので、今週末までにご出席の有無をご連絡いただければ幸いです。今年、そして平成最後の例会となりますので、是非皆様のご出席、よろしくお願いいたします。

月	例会	例会出席率	メークアップ後の出席率
7月	4	64.59%	84.44%
8月	4	63.56%	81.98%
9月	4	59.10%	82.71%
10月	4	55.60%	82.08%



野球同好会

ガバナー杯野球大会、見事3位入賞！ 主将 後藤 正邦

今週は、ガバナー杯野球大会の3位決定戦の模様をお送りします。対戦相手は、長浜東RCに惜敗した栗東RC。福井の先発は、準決勝の最終回から引き続き村上。1回裏、栗東はその村上から内野安打、四球を連ねて満塁とすると、内野ゴロの間に1点を先制。しかし、村上は、続くピンチを三振で切り抜けた。2回表、4番浅井の左前打、さらに5番山井の内野安打でチャンスをつくと、6番石丸の内野安打と相手の失策で福井が2-1と逆転。粘る栗東は、2回裏、しぶとく打線をつなげて2点を奪い、2-3と逆転。4回表の福井は、浅井の四球、山井、石丸の連続内野安打と攻め立ててまず同点。さらに8番森川、9番村上と連続死球を受けて2点を追加し、5-3と再逆転。その後は両チーム投手が踏ん張る展開となったが、圧巻だったのは5回裏。村上は相手打線をなんと三者三振に仕留めた。最終6回裏、福井の内野守備が乱れ、1点を奪われてなお2死2、3塁。ここで打球は軟球独特の回転が加わりながら一塁手渡邊の前へ転がった。「捕るな！」という栗東の気迫が打球に乗り移ったか、渡邊は一旦この難しい打球をファンブル。球場中が固唾の間を飲む中、渡邊は転がるボールを素手で掴むと、そのままベースにタッチ。福井の全員野球が勝利を掴んだ瞬間であった。見事な完投(6回)を披露した村上は福井ナインは晴れやかな笑顔で表彰式に臨み、渡邊会長がナインを代表して、ズシリと重い3位のトロフィーを受け取ったのでした(このトロフィーを本日の会場にお持ちしていますので、是非ご覧ください)。その夜福井に戻ったナインに細江監督も加わり、リライトで祝勝会となりました。歳も忘れて牛肉を次々と頬張りながら、ナインは互いの健闘を称えとともに、今回参加がかなわなかった部員と一緒にチーム力を上げて次回大会で優勝するべく、熱く夢と友情を語り合ったのでした。



インターアクトクラブ 活動報告

啓新高校 インターアクトクラブ 坂野 惟歩紀さん・岩崎 舞果さん 高岡 芽生さん・指岡 顧問

こんにちは。啓新高校インターアクトクラブです。8月には夏期研修がありましたが、それについては最後に詳しく報告させていただきます。

4月、福井へ訪れる方のおもてなし作戦として、福井駅周辺のガムとりを行いました。自分たちが思っていた以上にガムが落ちていて、とても残念に思いました。また、そのガムは取り除くことが大変難しく苦労しましたが、きれいになった時は嬉しく思いました。

9月には学校祭の模擬店でチョコミルク・イチゴミルクやワッフルを販売しました。前年度は利益を出すことができなかったので、原価や材料費を調べ、しっかりと準備しました。結果として、約9000円の利益があったので、寄付を予定しています。また、インターアクトクラブの活動内容のパネルを作り、多くの方に私たちの活動を知ってもらうことができました。

10月には、49年の歴史を持つ遺児支援の募金運動である、あしなが学生募金活動に福井駅前前で参加しました。交通遺児支援から始まったこの運動は、時代と共に支援の輪を災害遺児、病気遺児、親が障がいを持つ子どもたちへと広げ、今秋からはアフリカの49か国の遺児たちも支援しているそうです。とても寒い日の活動でしたが、誰かの役に立てていると思うと、やる気が出てきました。

11月にはインターアクトクラブの地区大会に参加しました。この地区大会には、福井、京都、滋賀、奈良のインターアクターが集まりました。

1日目は、全体会議と懇親会がありました。懇親会では、他の地区のインターアクターと交流をしました。普段はあまり関わらない他のクラブのインターアクターとボウリング大会や食事会での会話を通して、様々な考えを共有することができ、仲間を増やすことができました。

2日目はフィールドワークをしました。京コマや七味唐辛子などの伝統工芸づくりの体験をしました。その後、グループでこのような伝統文化をどのように伝承し、まちの活性化につなげることができるかを考え発表しました。福井においても自分たちに何ができるかを考える機会になりました。

それでは、最後に8/2～8/4の福島県での夏期研修について詳しく報告させていただきます。

例年はカンボジアで行われていたのですが、カンボジアの国内情勢に配慮し、安全を考慮して宮城県気仙沼市での研修になりました。この研修の目的は、震災の被害を受けた気仙沼市の現状を知ることでした。

1日目は気仙沼向洋高校の見学と震災かたりべの方による講話がありました。



まず、最初に見学した向洋高校は震災当時、津波が校舎の屋上まで来たそうです。流れてきた冷凍工場が校舎にぶつかり、角が欠けるなどの被害を受けていました。自分の目で震災の被害を受けた建物を見るのは初めてで、ここで本当に震災があったことを改めて実感しました。

次に震災を実際に経験した方々からお話を聞きました。目で見ただけでなく、貴重な話を聞かせてもらえたことで、多くのことを知ることができました。お話の中で震災の被害が大きくなった原因が4つ挙げられていました。①油断 ②家族を心配しての行動 ③興味本位の撮影による逃げ遅れ ④油流出による火災です。これらのことは、これから起こりうる震災で被害を減らすために、私たちも意識しなければいけないと思いました。またニュースなどで「値打ちのないもの」を意味する「ガレキ」という言葉を耳にしますが、それらの中には被災者の方々が大切にしていた物も含まれ、失礼になるということで、「被災物」という言葉を使ってほしいという話もありました。これらの話はいつ震災が起こるか分からない日本では、将来のためにも必ず語り継がなければいけないと思いました。

2日目は漁場見学、フィールドワークでの植樹、島山重篤(はたけやま・しげあつ)氏による講演がありました。私たちは朝5:30にホテルの近くの漁場を見学しました。早朝から新鮮な魚がたくさん並べられているのを見て、気仙沼の海に活気が戻り復興が進んでいることを感じることができました。

次に山へ行き、植樹をしました。後で講演をして頂いた養殖漁業を営む島山重篤(はたけやま・しげあつ)さん達が「森は海の恋人」を合言葉に、森を豊かにして海に栄養分を行き渡らせ、好漁場を作る取り組みで、植林活動を30年続けているそうです。島山さんの講演では、震災で東北地方の海や牡蠣は壊滅的な被害を受けましたが、「山に木を植えている限り、豊かな海を再生することができる」という強い信念のもと、周りの人と協力して再生に力を注いでこられた話を聞きました。海に牡蠣などの海産物が戻ってきてよかったと思いました。

3日目は、仙台空港でグループごとに発表をしました。研修でわかったこと、感じたことをまとめて、発表していくなかで、3日間のことを整理しより深く考えることができました。また多くのグループが防災への意識が高まったと感じていました。

まとめとして、この研修に参加して、様々なことを学びました。気づいたことは、災害の恐ろしさを再認識し、防災の必要性を強く感じました。

また、震災があったことを次の世代に語り継ぎ、風化させてはいけないと思いました。

最後に、われわれ、啓新高校インターアクトクラブは、福井ロータリークラブのロータリアンの方々の深いご理解、ご協力のもと活動させていただいておりますことを感謝いたします。ご清聴ありがとうございました。

